



# みなみ赤塚クリニック通信 H26 冬号



## 低温やけどにご注意!!

44℃くらいの温度では、同じ部位に  
6時間触れ続けると熱傷となります。

それほど高くない温度に長時間触れることによって生じる熱傷を【低温熱傷(やけど)】と言います。低温と言っても人間の体温以下の温度で熱傷になることはありません。

低温熱傷の原因として多いのが、湯たんぽとファンヒーターです。

どちらも寝ている間に受傷することがほとんどで、部位としては膝下から足にかけて生じる事が多いのが特徴です。

これらの暖房具以外にも、使い捨てカイロを直接肌に張って長時間使ったり、高齢者の方が電気カーペットの上で意識を失って倒れたりすることによって受傷することもあります。

低温熱傷は、範囲が狭く一見軽症のように見えますが、高温の熱傷に比べると深い部位まで損傷を受けており、治癒までに時間がかかります。

糖尿病による末梢神経障害のある方は、足の感覚が鈍くなっている為に熱さや痛みを感じず、深い熱傷になりがちです。足に熱傷を負った場合でも痛みを感じない為に普通に歩いてしまい、傷を一層悪化させてしまう傾向があります。放置すると、そこから細菌感染を起こし、足が赤く腫れて熱が出たり、重症になると足壊疽(えそ)になることもあります。

低温熱傷を受傷した場合は早めに医療機関へ受診して下さい。



## 【世界糖尿病デー】ご存知ですか？

拡大を続ける糖尿病の脅威を踏まえ「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」において11月14日を「世界糖尿病デー」と指定しました。国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を使用したシンボルマークを採用。全世界で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

近くでは水戸芸術館が青くライトアップされました。

## 【ハイキング】行ってきました!!

当院の恒例行事、ハイキングに11月2日行ってきました。今年は「秩父ミュージックパーク」を中心に歩きました。天候にも恵まれ、紅葉もとても綺麗でした。ご参加いただいた58名の方が無事に歩けたことが何よりです。



## 【インフルエンザを受ける方へ】

平成27年1月30日まで接種を行っております。

ご希望の方はご予約を受け付けております。お電話でも可能ですので、お問い合わせください。

